

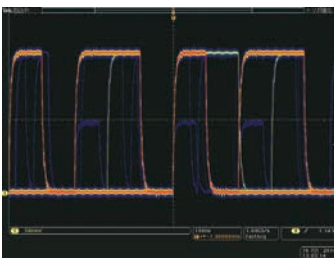
RF、高速ロジックからアナログまで、設計時間短縮のベスト・ツール
デバッグ時間は、もっと減らせる

6in1+

1. オシロスコープ
2. スペクトラム・アナライザ
3. 任意波形/ファンクション・ジェネレータ
4. ロジック・アナライザ
5. プロトコル・アナライザ
6. デジタル・ボルトメータ/周波数カウンタ



1 Discover
(検出)



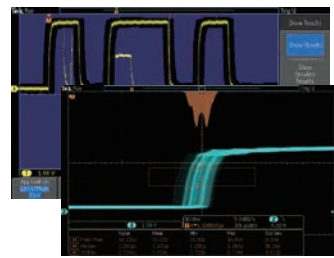
2 Capture
(取込み)



3 Search
(検索)



4 Analyze
(解析)



>>> 世界のエンジニアが認めた機能と使いやすさ

10.4型XGA高解像度カラー・ディスプレイ (1024×768ドット)

日本語メニューと操作パネル*

波形検索エンジン Wave Inspector®

解析モジュール・スロット

前面USBホスト・ポート×2

MSO入力コネクタ、操作部 (Opt. MD04MSO)

任意波形/ファンクション・ジェネレータ (Opt. MD04AFG)

TEK VPIプローブ・インターフェース

RF入力 (Opt. SA3/SA6)

AUX入力 (SAオプションがない場合)

*日本語フロントパネル・オーバーレイを用意

- > デバッグをサポートする6つの汎用計測器が1台に
- > 毎秒34万回以上の高速取込レート (FastAcq™機能) で間欠エラーを確実にキャッチ
- > MSO (オプション) でアナログ (4ch) + デジタル (16ch) の時間相関表示
- > 波形検索エンジン Wave Inspector® で長いレコード長でもすばやく移動/検索
- > スペアナ (オプション) でアナログ/デジタル/スペクトラムを同時観測

1 Discover (検出)

間欠的な異常信号も瞬時に検出：進化したデジタル・フォスファ技術

FastAcq™機能：毎秒34万回以上の高速波形取込と頻度表示を実現

「デジタル・フォスファ」技術で異常箇所を検出

振幅の足りない信号をラント・トリガで解析

異常パルスは、パルス幅トリガで解析

カラー・グレーディングで頻度情報を表示

グレースケール (濃淡) で頻度情報を表示

反転表示で低頻度信号を強調表示

FastAcq™機能の特長：

- グリッチや間欠的なイベントを瞬時に検出
- カラーグレーディング、グレースケール、反転により頻度情報を表示
- 無制限の連続取込み、表示が可能
- 取込み停止時でも頻度情報を保持

一般的なオシロスコープ

波形取込レート 500波形/秒の場合

表示 400ns

デッドタイム 1999.6μs

FastAcq™モード

波形取込レート 34万波形/秒の場合 (40ns/divの場合の例)

表示 400ns

表示 2.5μs

2 Capture (取込み)

ハイエンド機と同等の高い基本性能

コンパクト、低価格ながら、高い基本性能を備え、高速、複雑な信号、微小信号も正確に取込み可能です。

- 最高サンプル・レート：5GS/s*
- 最大レコード長：20Mポイント
- DCゲイン精度：±1.5%
- 入力感度：ズームなしで1mV感度

*1GHz機。詳細は仕様表を参照ください。

革新の広帯域、低容量受動プローブ

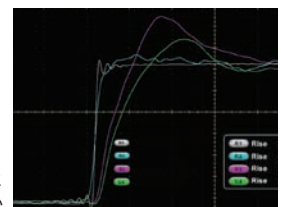
負荷容量は1/2、周波数帯域は2倍に

- 受動プローブの耐久性と使いやすさに加え、アクティブ・プローブの性能

型名	周波数帯域 (-3dB)	減衰比	最大入力電圧	入力抵抗 / 入力容量	ケーブル長
TPP0500B	500MHz	10:1	300V _{rms}	10MΩ / 3.9pF	1.3m
TPP1000	1GHz				

- TPP0500B型
 - 200MHz、350MHz、500MHz帯域の機種で標準装備
- TPP1000型
 - 1GHz帯域の機種で標準装備

プローブの帯域と容量による波形の違い



強力な豊富なトリガ機能

パルス幅、ラント、セットアップ&ホールドなど信号の様々な条件でトリガ可能です。

USBやRS-232C、Ethernetなど豊富なバスに対応したシリアル・トリガは特定のシリアル・パケットの内容でトリガできます。

シリアル・トリガ (オプション)



USBフルスピード・バスの特定のデータ・パケットにトリガした例

アクト・オン・イベント機能



トリガ時のアクションをユーザ定義可能。波形の保存、ハードコピー、Email通知など

3 Search (検索)

長いレコード上をすばやく移動・検索 — 波形検索エンジン Wave Inspector®



- ① **検索** 指定した種類のイベントを検出したり、マークを付けることができます。
【検索の種類】各シリーズのトリガ条件に準じます。
- ② **ズーム/パン** ... 内側のノブでズーム倍率、外側のノブでズーム・ボックスの位置を調整します。
- ③ **プレイ/ポーズ** ... 特定の波形や目的のイベントを調べるため、波形を自動的にスクロールすることができます。
- ④ **マーク** Set Markボタンを押すことで波形にブックマークを付けることができます。←/→ボタンで定義したマークに移動できます。

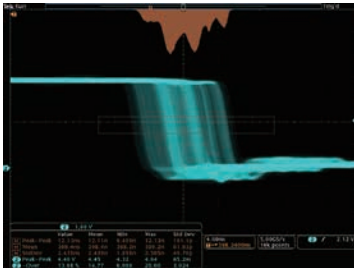
Wave Inspector®は、膨大な波形データの中から、見たいデータだけを速やかに探し出す、いわば「オシロスコープの波形検索エンジン」といえる機能。標準装備の20Mポイント・レコード長は数千画面の情報に相当します。Wave Inspector®ならば目的のイベントに瞬時に移動することができ、シリアルデバッグに有効なロング・メモリ上のナビゲーションに威力を発揮します。

4 Analyze (解析)

強力な豊富な解析／測定機能

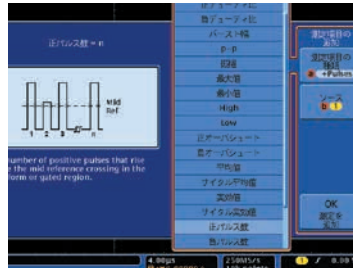
ヒストグラム

時間軸、電圧軸のヒストグラム表示により、ジッタ、ノイズなどの統計分析が可能



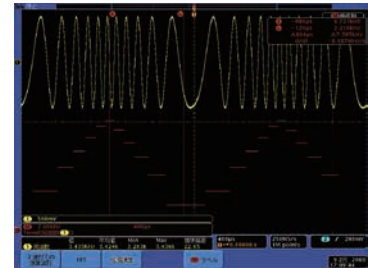
42種の自動計測メニュー

測定内容をイラストでわかりやすく説明。誰でも簡単設定可能



トレンド・プロット

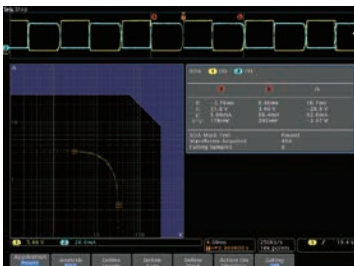
拡張演算 (Trend) により、単発波形全体に渡り、下記測定値をプロット



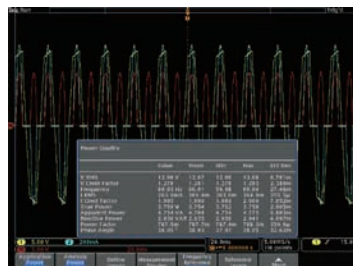
パワー解析 (DPO4PWRパワー解析モジュール)

安全動作領域、変換効率、高調波などの測定／解析機能を提供。オシロスコープ単体で本格的なパワー解析を可能にします。

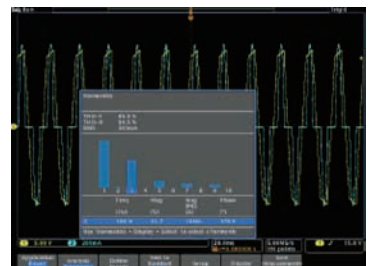
安全動作領域 (SOA) マスクテスト



電源品質測定



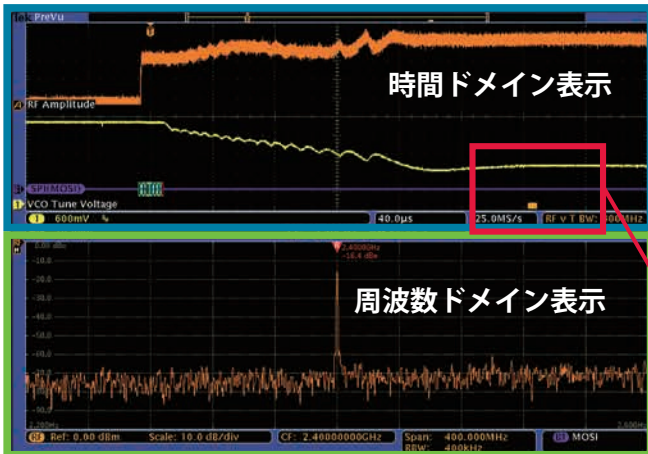
電流高調波測定



スペクトラム・アナライザ (オプション)



単体のスペクトラム・アナライザに匹敵するRF測定性能を実現



RF基本性能

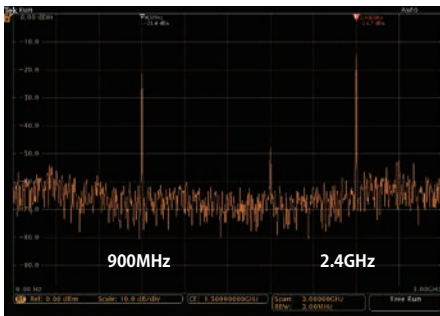
- 周波数レンジ：9kHz~3GHz または 9kHz~6GHz
- 取込帯域：1GHz以上
- ダイナミック・レンジ：65dBc (代表値)

しくみは、こうなっています！

時間ドメイン上の■部分が、スペクトラムタイム。下側の周波数ドメインの表示と呼应しています。

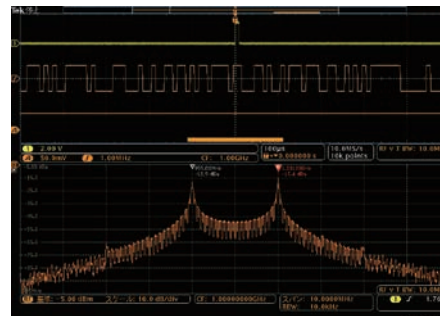
波形検索エンジン Wave Inspector®
つまみを回して、■部分を移動すると、その時間のRFスペクトラムが下の画面に表示されます。

最高3GHzのリアルタイム取込帯域測定



900MHzと2.4GHzのISMバンドのRFスペクトラムを1回の取込みで実現

RF信号の時間偏移とRFスペクトラムを同時観測



FSK (周波数変調) 信号の時間に対するRFパワー測定とRFスペクトラムの偏移を同時に観測。時間 vs RF周波数、時間 vs RF位相測定も可能

独立したRF入力 Nコネクタ

プリアンプも接続可能 TPA-N-PRE型

- 周波数帯域：9kHz~6GHz
- ミニマム・ゲイン：13dB

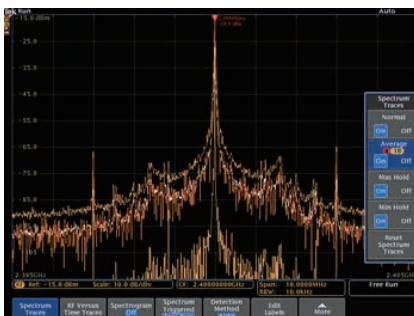


近接界プローブ・セットもご用意 [型番：119-4146-00]



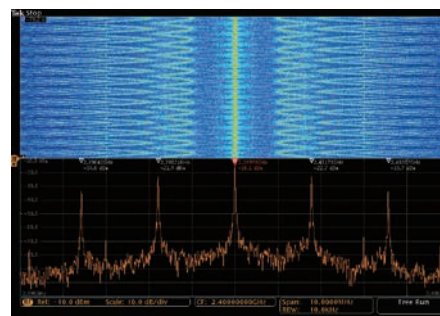
- 周波数範囲：100kHz~1GHz
- インピーダンス：50Ω

トレース機能も充実



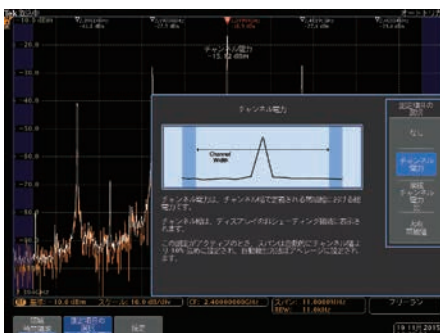
スペクトラム・アナライザの標準的なトレースを装備

スペクトログラム表示が可能



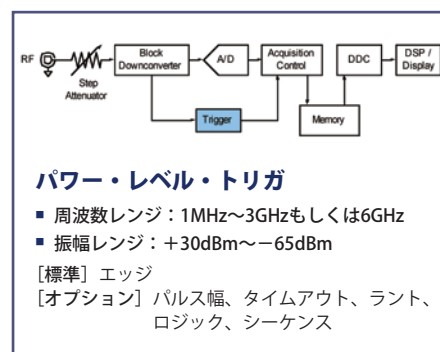
スペクトログラム表示で時間的なRF信号の変異を確認可能

自動測定機能



チャンネル電力、隣接チャンネル電力比、占有帯域幅などの自動測定が可能

異常現象もRFのパワー・レベルでトリガが可能



Q&A Q：オシロスコープのFFTとは違うの？

A：違います。MDOには独立したRFの処理ブロックが内蔵されています。そのためオシロスコープのFFTを使用した場合(約48dB)よりも広いダイナミック・レンジ(65dB、代表値)を確保できます。

ノイズ解析に最適!

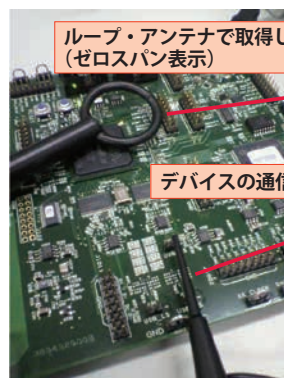
μ秒以下の単発ノイズをキャッチし、その発生タイミングのスペクトラムを解析できる

PFC（力率改善）回路のドレイン電圧、ドレイン電流とともに、近接界プローブで検出した放射ノイズ電力をスペアナ統合オシロスコープMDO4000Cシリーズ1台で測定できます。

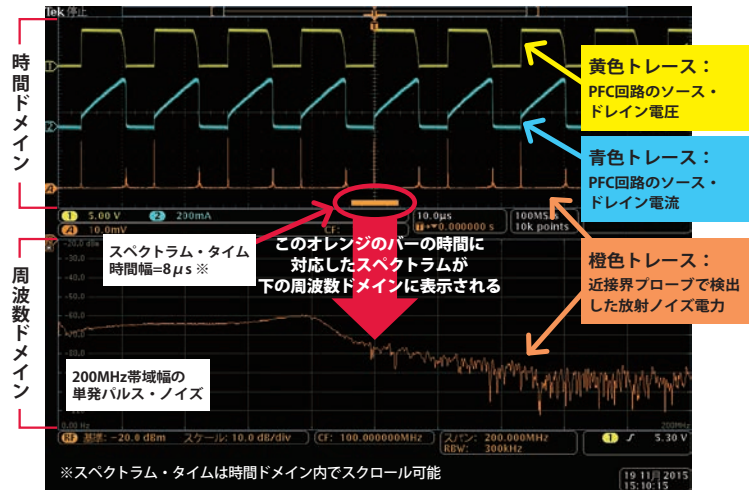
時間ドメイン……MOSFETのスイッチングのタイミングにあわせて放射ノイズが瞬間的に放射されている様子がわかります。

周波数ドメイン……時間ドメインにおける瞬時放射ノイズの一つ一つに含まれる周波数成分を詳細に解析できています。

ノイズ発生のタイミングが見える



ループ・アンテナで取得した波形と基板上のベースバンド信号を比較した様子。ベースバンド信号の出力タイミングとノイズの出力タイミングが一致し、このデバイスへの対策が必要になることがわかる



複雑化する無線デバイスの組み込み検証に最適!

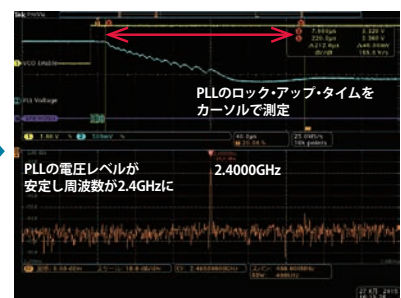
制御用のベースバンド信号と連動する通信RFスペクトラムのタイミング解析に



[1] SPIコマンド発行時のスペクトラムを確認



[2] PLL追従時のスペクトラムの変化をチェック

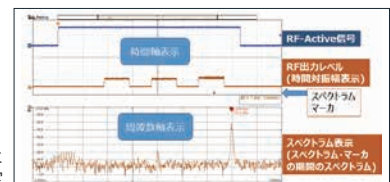


[3] 2.4GHzに到達。所要時間をカーソルで測定

最新の無線通信解析に最適!

- > IEEE802.11 a/b/g/j/n/p/acのライブ解析
- > IEEE802.11acに必要とされる160MHz帯域、256QAM測定に対応
- > 外部ダウンコンバータとの組み合わせでIEEE802.11adに対応
- > Bluetoothの全帯域（80MHz）をカバー

Bluetoothのベースバンド信号とRF信号の時間相関測定

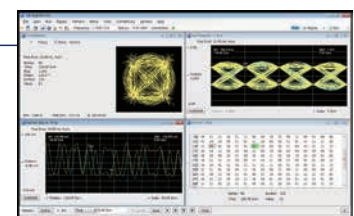


SignalVu-PCデジタル変調解析ソフトウェア

SAオプション付のMDO4000Cとの組み合わせで世界で唯一の1GHz帯域幅を持つベクトル・シグナル・アナライザとして活用可能

SignalVu-PCで可能な測定

- Bluetooth、WiFi信号、ベクトル・シグナル、パルス信号解析
- オーディオ解析、AM/FM/PM測定
- スプリアス測定、スペクトログラム、スペクトラム解析



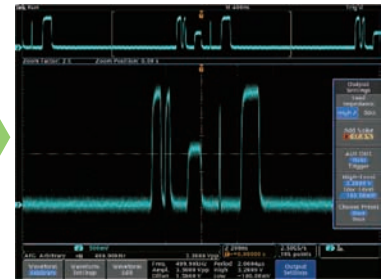
任意波形／ファンクション・ジェネレータ (オプション)

オシロで取込んだ波形を簡単複製出力

- > 13種類の波形と任意波形
- > 最高50MHzの信号出力
- > 128kポイントのメモリ長
- > オシロスコープ、スペアナと同時使用可能
- > どの波形出力にもノイズを重畳可能



オシロスコープで測定した波形をAFGに取込み

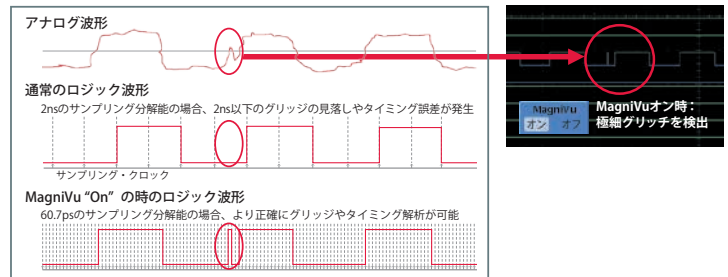


AFG端子から出力されたノイズが加えられた波形

ロジック・アナライザ (オプション)

60.6psの高分解能を実現 — MagniVu™

- > 16チャンネル
- > 最高16.5GS/s (60.6ps分解能) のサンプル・レート (最大10kポイント)
- > 20Mポイントの記録長
- > パラレル・データにトリガ



高性能ロジック・プローブ



- からみにくい新素材ケーブル採用
- 最大2.3m離れた2点間のプロービングも可能
- MSOモデルに標準添付

チャンネルごとのスレッシュホルド設定



セットアップ/ホールド違反を監視



プロトコル・アナライザ (オプション)

主要なシリアル・バスのトリガ、デコードが可能

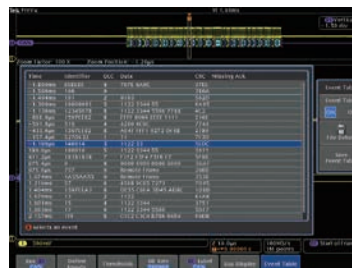
パケットのデコード表示とトリガ

USBパケットのデコード表示例。特定のデータ・パケットにトリガ可能



イベント・テーブル表示

デコードされたデータをタイム・スタンプ付きでリスト表示



サポートするシリアル・バス*

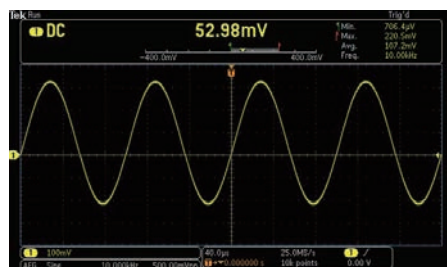
- I²C/SPI
- RS-232/422/485/UART
- CAN/LIN
- FlexRay
- USB2.0
- Ethernet
- I²S/LF/RJ/TMD
- MIL-STD-1553

*各シリアル・バスに対応するシリアル解析モジュールが必要です。

デジタル・ボルトメータ／周波数カウンタ (webで登録無料)

ユーザ登録で追加可能

- > オシロスコープの動作時／停止時でも信号をモニタ
- > 4桁のAD RMS、DC、AC+DC RMSの電圧測定
- > 5桁の周波数測定
- > 5秒間の振れ幅オートレンジ
- > 最大／最小値を含む測定結果のグラフィック表示



測定ニーズの変化に合わせて完全アップグレード可能なプラットフォーム

周波数帯域のアップグレード

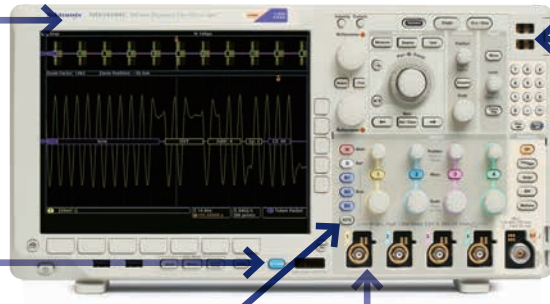
350MHz、500MHz、1GHzへのアップグレードが可能

MSO オプション/アップグレード

Opt. MD04MSO :
16デジタル・チャンネルの追加

AFG オプション/アップグレード

Opt. MD04AFG : 任意波形ファンクション・ジェネレータの追加



解析機能のアップグレード

Opt. MD04xxxx : シリアル・バス解析モジュール
Opt. MD04PWR : パワー解析モジュール
Opt. MD04LMT : リミット/マスク・テスト

スペクトラム・アナライザ周波数帯域オプション/アップグレード

Opt. MD04SA :
スペクトラム・アナライザの周波数帯域を9kHz~3GHzに拡張

デジタル・ボルトメータ アップグレード

Webからの登録により、無料で!

推奨プローブ

受動プローブ/高電圧プローブ



TPP1000型



TPA-BNC 変換アダプタ



TPP0850型

受動プローブ

型名	周波数帯域 (-3db)	減衰比	最大入力電圧	プローブ補正レンジ	入力抵抗/入力容量	ケーブル長
TPP0500B	500MHz	10 : 1	300V _{rms}	—	10MΩ/3.9pF	1.3m
TPP0502	500MHz	2 : 1	300V _{rms}	—	2MΩ/12.7pF	1.3m
TPP1000	1GHz	10 : 1	300V _{rms}	—	10MΩ/3.9pF	1.3m

高電圧プローブ

型名	周波数帯域 (-3db)	立上り時間 (10%~90%)	減衰比	最大入力電圧	プローブ補正レンジ	入力抵抗/入力容量
TPP0850	800MHz	525ps未満	50 : 1	2.5kV (DC+PeakAC)	—	40MΩ/1.8pF

アクティブ・プローブ



TAP1500型

型名	周波数帯域	立上り時間 (10%~90%)	減衰比	最大動作電圧	オフセット電圧	入力抵抗/入力容量
TAP1500*1	1.5GHz	267ps以下	10 : 1	±8V	±10V	1MΩ/1pF以下

差動プローブ/高電圧差動プローブ



TDP0500型



TMDP0200型

差動プローブ

型名	周波数帯域	立上り時間 (10%~90%)	減衰比	差動動作電圧	対地動作電圧	差動入力抵抗/差動入力容量
TDP0500*1	500MHz	700ps以下	5 : 1/50 : 1	±4.25V (5 : 1) ±42V (50 : 1)	±35V	1MΩ/1pF未満
TDP1000*1	1GHz	350ps以下				
TDP1500*1	1.5GHz	265ps以下	1 : 1/10 : 1	±0.85V (1 : 1) ±8.5V (10 : 1)	±7.0V	200KΩ/1pF未満

高電圧差動プローブ

型名	周波数帯域 (-3db)	立上り時間 (10%~90%)	減衰比	最大差動電圧	最大対地電圧	入力抵抗/入力容量
TMDP0200*1	200MHz	1.8ns未満	250 : 1/25 : 1	750V/75V (DC+PeakAC)	300V _{rms}	5MΩ/2pF未満 (差動)
THDP0200*1	200MHz	1.8ns未満	500 : 1/50 : 1	1.5kV/150V (DC+wPeakAC)	1kV _{rms}	10MΩ/2pF未満 (差動)
THDP0100*1	100MHz	3.5ns未満	1000 : 1/100 : 1	6.0kV/600V (DC+PeakAC)	1kV _{rms}	40MΩ/2.5pF未満 (差動)

電流プローブ



TCP0020型



TCP0150型

型名	周波数帯域 (-3db)	立上り時間 (10%~90%)	電流/div、または変換比	最大電流	最大ピーク・パルス電流	電流時間積
TCP0030A*1	DC-120MHz	2.92ns以下	1mA (1A/V)*2	30A (DC)	50A	50A・μs (1A/V時)
TCP0150*1	DC-20MHz	17.5ns以下	5mA (5A/V)*2	150A (DC)	500A	3,000A・μs (5A/V時)
TCP0020*1	DC-50MHz	7ns	10mA (10A/V)*2	20A (DC)	100A (1MΩ) 50A (50MΩ)	1000A・μs

*1 TekVPIインタフェース搭載

*2 オシロスコープを1mV/divに設定したときの値

	MDO4024C	MDO4034C	MDO4054C	MDO4104C
オシロスコープ仕様				
周波数帯域	200MHz	350MHz	500MHz	1GHz
アナログ・チャンネル数	4			
アナログ・サンプル・レート	2.5GS/s (全チャンネル)			2.5GS/s (SA付きで4ch) 5GS/s (SAなし4ch、SA付き2ch)
最大レコード長 (全チャンネル)	20Mポイント			
波形取込レート	270,000 波形/秒以上 (FastAcq™)			340,000 波形/秒以上 (FastAcq)
入力カップリング	AC、DC			
入力インピーダンス	1MΩ±1%、50Ω±1%			
入力感度、1MΩ/50Ω	1mV/div~10V/div (1MΩ)、1mV/div~1V/div (50Ω)			
垂直分解能	8ビット (ハイレゾで11ビット相当)			
最大入力電圧、1MΩ/50Ω	300V _{rms} ピーク電圧: ±425V以下 (1MΩ)、5V _{rms} ピーク電圧: ±20V以下 (50Ω)			
DCゲイン確度	±1.5%、オフセットは0Vに設定			
付属品	アナログ1chにつき1本の受動電圧プローブ (200/350/500MHz機種:TPP0500B (500MHz、10:1、3.9pF)、1GHz機種:TPP1000 (1GHz、10:1、3.9pF))、フロント・カバー (部品番号:200-5130-xx)、ユーザ・マニュアル (ドキュメント番号:071-3196-xx)、ドキュメントCD (部品番号:063-4367-xx)、OpenChoiceデスクトップ・ソフトウェア、校正証明書 (英文)、電源ケーブル、アクセサリ・バッグ (部品番号:016-2030-xx) 【MDO4MSOオプション付属品】 P6616 16チャンネル・デジタル・プローブ×1、ロジック・プローブ・アクセサリ・キット (部品番号:020-2662-xx) 【SA3またはSA6オプションの付属品】 N-BNCアダプタ (部品番号:103-0045-xx)			
スペクトラム・アナライザ仕様 (Opt. SA3またはSA6)				
スペクトラム・アナライザの周波数範囲 (オプション)	9kHz~3GHz (Opt. SA3)、9kHz~6GHz (Opt. SA6)			
最大リアルタイム取込帯域	最大1GHz以上			
スパン	標準:1kHz~3/6GHz (1-2-5シーケンス)			
分解能帯域幅	10Hz~200MHz (1-2-3-5シーケンス)			
表示平均ノイズ・レベル (DANL)	400MHz~3GHz: -157dBm/Hz未満 (-160dBm/Hz未満、プリアンプ使用時、代表値)			
位相ノイズ (1GHz CW)	1MHzオフセット: -120dBc/Hz未満 (-123dBc/Hz未満、代表値)			

ロジック・アナライザ仕様 (Opt. MDO4MSO)	
デジタル・チャンネル	16ch (P6316型 16ch デジタル・プローブ)
デジタル・サンプル・レート (メイン)	500MS/s (2ns分解能)
デジタル・サンプル・レート (MagniVu™)	16.5GS/s (60.6ps分解能)
入力チャンネル数	16デジタル (D15~D0)
スレッショルド	チャンネルごとの独自のスレッショルド
任意波形ファンクション・ジェネレータ仕様 (Opt. MDO4AFG)	
AFG	オプション:出力数 1 (13種類の波形と任意波形)
AFGの標準波形	正弦波、方形波/パルス、ランプ/三角波、DCLレベル、ガウシアン、ローレンツ、指数立上り/立下り、Sin(x)/x、ハーバサイン、Cardiac、ランダム・ノイズ
AFGの最高周波数	50MHz (正弦波)、25MHz (方形波/パルス)、5MHz (ガウシアン、ローレンツ、指数立上り/立下り、ハーバサイン)、2MHz (Sin(x)/x)、500kHz (ランプ/三角波)
振幅レンジ	10mV~2.5Vmax (50Ω)、20mV~5Vmax (Hi-Z)
任意波形長	128kポイント
任意波形サンプル・レート	250MS/s
デジタル・ボルトメータ/周波数カウンタ仕様 (Webで製品登録いただくと無料で利用可能)	
電圧測定	電圧分解能4桁、AC RMS、DC、AC+DC RMS
周波数測定	周波数分解能:5桁、最高入力周波数:150MHz
周波数確度	10ppm

旧モデル	新モデル
DPO4000/4000Bシリーズ	> MDO4xxxC
MSO4000/4000Bシリーズ	> MDO4xxxC + Opt. MDO4MSO
MDO4000/4000Bシリーズ	> MDO4xxxC + Opt. MDO4MSO + Opt. SA3またはSA6

- DPO4AUTOMAX — 拡張車載用シリアル・トリガ/解析モジュール (FlexRay/CAN/LIN)
DPO4AUDIO — デジタル・オーディオ・トリガ/解析モジュール (I²S/LJ/R/TDM)
DPO4AUTO — 車載用シリアル・トリガ/解析モジュール (CAN/LIN)
DPO4EMBD — 組み込みシリアル・トリガ/解析モジュール (I²C/SPI)
DPO4USB — USBシリアル・トリガ/解析モジュール
DPO4COMP — RS-232/422/485/UARTバス・トリガ/解析モジュール
DPO4PWR — パワー解析モジュール
DPO4LMT — リミット/マスク・テスト・アプリケーション・モジュール
DPO4VID — HDTVビデオ・トリガ・モジュール
DPO4AERO — 航空宇宙通信用シリアル・トリガ/解析モジュール (MIL-STD-1553)
DPO4ENET — Ethernetシリアル・トリガ/解析モジュール (10BASE-T、100BASE-TX)
DPO4BND — アプリケーション・モジュール・パッケージ (DPO4AUTOMAXを除く)
MDO4TRIG — 拡張RFパワー・レベル・トリガ・モジュール

> 保証期間3年: プローブなどアクセサリを除いた部品代、労務費をカバーします。



> 機器オプション

- Opt. MDO4AFG — 任意波形/ファンクション・ジェネレータ出力追加 (1ch)
Opt. MDO4MSO — 16chデジタル入力機能追加
Opt. SA3 — 9kHz~3GHzスペクトラム・アナライザ入力追加
Opt. SA6 — 9kHz~6GHzスペクトラム・アナライザ入力追加
Opt. MDO4SEC — パスワードによるセキュリティ機能の強化

> SignalVu-PC-SVE型 ベクトル・シグナル解析ソフトウェア

■ オプション

- Opt. CON : SignalVu-PC ライブ・リンク
Opt. SV23 : WLAN 802.11a/b/g/j/p 測定アプリケーション
Opt. SV24 : WLAN 802.11n 測定アプリケーション (SV23が必要)
Opt. SV25 : WLAN 802.11ac 測定アプリケーション (SV24が必要)
Opt. SV2C : 上記オプションを全てサポート
Opt. SV27 : Bluetooth4.1/EDR/LE測定

> 推奨アクセサリ

- 119-4146-00 — 近接界プローブ・セット、100kHz~1GHz
119-6609-00 — フレキシブル・モノポール・アンテナ
TPA-N-PRE — プリアンプ
TPA-N-VPI — N-TekVPI変換アダプタ
TPA-BNC — TekVPI-TekProbe BNC変換アダプタ
TEK-USB-488 — GPIB-USB変換アダプタ
ACD4000B — ソフト・キャリング・ケース
HCTEK54 — ハード・キャリング・ケース (ACD4000B型が必要)
RMD500 — ラックマウント・キット (スライドレール、351-1-95-xxが必要)
TEK-DPG — デスキュー・パルス・ジェネレータ
067-1686-xx — デスキュー・フィクスチャ

> サービス・オプション

- Opt. C3 : 3年標準校正 (納品後2回実施)
Opt. C5 : 5年標準校正 (納品後4回実施)
Opt. D1 : 英文試験成績書
Opt. D3 : 3年試験成績書 (Opt. C3と同時発注)
Opt. D5 : 5年試験成績書 (Opt. C5と同時発注)
Opt. R5 : 5年保証期間
NEW
Opt. T3 : 3年トータル保証サービス
Opt. T5 : 5年トータル保証サービス

モニタ画面や前面パネルの故障、水没、落下なども保証します



テクトロニクス お客様コールセンター 電話受付時間/

TEL:0120-441-046 9:00~12:00・13:00~18:00 (土・日・祝・弊社休業日を除く)

〒108-6106 東京都港区港南2-15-2 品川インターシティ B棟6階

jp.tektronix.com

記載内容は予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
Copyright © 2015, Tektronix. All rights reserved. TEKTRONIX および TEK は Tektronix, Inc. の登録商標です。記載された製品名はすべて各社の商標あるいは登録商標です。
2015年12月 48Z-60311-0